

授業改善推進中期プラン 算数〔小学校第4～6学年〕

昭島市立 中神小学校

学年等		項目	内容
令和3年度 第4学年	令和3年10月	学習に関する児童の実態・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・単純な四則計算はできるが、複雑な計算や文章問題になるとつまずく児童が多い。 ・文章題に抵抗感が強く、最初からあきらめてしまう場面が多く見られる。 ・かけ算九九がいまだに定着していない児童もあり、学習内容が積み重なっていないケースがある。
		教科で身に付けさせたい資質・能力	<ul style="list-style-type: none"> ・文章問題では問題の意味を理解し、問題解決の方法を自分で選択できる力。 ・難しい問題でも、学習したことを活かして解決していこうとする力。 ・基礎的な知識を身に付けること。
		具体的な授業改善の方策	<ul style="list-style-type: none"> ・板書の仕方などを引き続き工夫する。 ・文の相互関係を常に意識するように継続して指導する。また、文章問題の内容を理解しやすくするために、具体物の提示やテープ図をかかせる等の工夫を行っていく。 ・常に基本に立ち返り、指導していく。また、授業始めの「3分チャレンジ」や朝自習などの時間を利用し、基礎・基本の定着を図る。
	年度末	第4学年における児童の達成度と第5学年に向けての課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学力上位層の児童は意欲が高く、発展的な問題にも挑戦する姿があるが、学力下位層の児童の中には無回答の児童もあり、意欲に大きな差が見られる。 ・基礎・基本の定着に関しては、身に付いている児童が増加した。
令和4年度 第5学年	令和4年10月	学習に関する児童の実態・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・苦手意識のある児童が多い。 ・わり算の筆算が苦手な児童が多い。 ・既習事項を生かし、知識をつなげることができずにいる児童が見られる。 ・文章題を読み取ることが難しく、立式できずにいる児童が多い。
		教科で身に付けさせたい資質・能力	<ul style="list-style-type: none"> ・文章問題の意味を理解して立式する力。 ・既習事項を生かして自分の考えとして表現する力 ・基礎的な算数用語を身に付け、四則計算や作図等の基本的な技能を身に付ける力。
		具体的な授業改善の方策	<ul style="list-style-type: none"> ・文章問題の内容を捉えやすくするために絵→図を用いて説明する。 ・文章問題と式を結び付けられるよう、抜き出す情報を色分けして分かりやすくする。 ・算数3分チャレンジ等の活用を行い、基礎的な計算力を身に付ける。 ・関連する計算方法や算数用語はその都度確認しながら進める。
	年度末	第5学年における児童の達成度と第6学年に向けての課題	
令和5年度 第6学年	令和5年10月	学習に関する児童の実態・課題	
		教科で身に付けさせたい資質・能力	
		具体的な授業改善の方策	
学年	年度末	小学校6年間のまとめと中学校への引継事項	